

取扱説明書

天井ボード解体工具

天てこぼー

[サイレントシステム認定品]

工事は「静か」がアタリマエ



株式会社 丸高工業


このたびは「天てこぼー」をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本商品の性能を十分
ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に効率よく
お使いくださるようお願い申し上げます。
改良のため、仕様および形状などを変更する場合がありますので、ご了承ください。
なお、この取扱説明書は本体付属品ですので、いつでも見られるところに必ず
保管してください。


目 次


1.	はじめに	P- 2
2.	安全上のご注意	P- 3
3.	使用上のご注意	P- 6
4.	仕様	P- 7
5.	各部の名称	P- 8
6.	始業前点検	P- 8
7.	使用方法	P- 9
	① 開口部に天てこぼーを差し込む	P- 9
	② 野縁からボードをはがす①	P-10
	野縁からボードをはがす②	P-11
8.	保守・点検	P-12
9.	よくある質問	P-13
	お問合せ先	裏表紙


1. はじめに


 **危険**、 **警告**、 **注意**、**重要** の意味について

ご使用上の注意事項は  **危険**、 **警告**、 **注意**、**重要** に区分しておりそれぞれの意味を表します。

 **危険** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫して高いことが想定される内容のご注意。

 **警告** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 **重要** : 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

2. 安全上のご注意

- 物損やケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 以下の章に記載されている「安全上のご注意」にはサイレントシステム工具の一般的な安全上の注意事項がすべて記載されています。従って、記載されている中には、本商品に関連しない注意事項が含まれている可能性もあります。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



① 作業場所の周囲状況を考慮してください。

- ・作業場所は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- ・雨の中や湿った場所での使用・放置・保管をしないでください。
腐食や可動部の動作不良により、事故の原因になります。
万が一濡れてしまった場合は、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。

② 適切な保護具を着用して作業ください。

- ・作業のときは、滑り止め付き手袋、安全靴、ヘルメットを着用してください。
事故やケガの原因になります。
- ・作業のときは、保護メガネ等を着用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。
粉塵が目や鼻に入る恐れがあります。



警告

- ① **作業場所は、いつもきれいに保ってください。**
 - ・ ちらかった作業場所では、事故や災害の原因になります。
- ② **子供や第三者を近づけないでください。**
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
ケガの原因になります。
 - ・ 作業者以外、本商品に触れさせないでください。
ケガの原因になります。
 - ・ 注意力が散漫になり、作業に集中できなくなる恐れがあります。
不注意により、事故やケガの原因になります。
 - ・ 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使わないでください。
未熟練者が単独で使すると、事故やケガをする恐れがあります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - ・ 乾燥した場所で、第三者が触れない場所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
- ④ **きちんとした服装で作業してください。**
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
事故やケガの原因になります
- ⑤ **手順、ルールを守って十分注意して作業してください。**
 - ・ 本来の使用目的や方法以外の使用はしないでください。
事故やケガの原因になります。
- ⑥ **無理して使用しないでください。**
 - ・ 安全に能率よく作業するために、能力に合った速さで作業してください。
能力以上での使用は、事故の原因になります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業しないでください。**
 - ・ 常に足元をしっかりとさせ、安定した姿勢を保てるようにしてください。
転倒して、ケガの原因になります。
- ⑧ **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
 - ・ 取扱い方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
軽率な行動をすると、事故やケガの原因になります。
 - ・ 常識を働かせてください。
非常識な行動をすると、事故やケガの原因になります。
 - ・ 疲れている場合やアルコール飲用による影響下にある場合は、使用しないでください。
事故やケガの原因になります。

注意

⑨ 注意深く手入れしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、点検、清掃はこまめに行ってください。
手入れを怠ると、事故やケガの原因になります。
- この取扱説明書に従って保守、点検を行ってください。
手入れを怠ると、事故やケガの原因になります。

⑩ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
事故やケガの原因になります。
- 各組み付け部の締付け状態、取付け状態、その他、作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
事故やケガの原因になります。

⑪ 分解しないでください。

- 修理は相談窓口にご依頼してください。
ご自身で修理すると、事故やケガの原因になります。
- 改造は絶対にしないでください。
事故やケガの原因になります。

⑫ 故障や異常を感じたら無理して使用せず、相談窓口にご連絡してください。

- 本商品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用されますと事故やケガの原因になります。

3. 使用上のご注意

- 3～5 ページでサイレントシステム工具として共通の注意事項を述べましたが、「天てこぼー」について、次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- ① 作業する場所（天井裏）に配線などが無いことを、事前に十分調査しておいてください。
 - ・配線がある場合はジャマにならない場所にまとめるなどをして、作業に支障がないようにしてください。
 - ・配線を傷つけてしまうと感電する恐れがあり、事故やケガの原因になります。
- ② 天てこぼーの先端部は鋭利になっていますので、素手で触らないでください。
 - ・必ず保護手袋を着用してください。
- ③ 天井材および野縁に天てこぼーをぶら下げて置いておくのはやめてください。
 - ・接触、落下などにより事故やケガの原因になります。
- ④ 解体時にはパイプハンドルをしっかりと保持してください。
 - ・天井材と一緒に落下する恐れがあり、事故やケガの原因になります。
- ⑤ 解体中のボードの下には入らないでください。
 - ・事故やケガの原因になります。
- ⑥ 振り回す、投げるなどの行為はしないでください。
 - ・周囲の人への迷惑行為やケガの原因になります。
- ⑦ 用途外使用の禁止
 - ・天てこぼーは天井ボード解体工具です。それ以外の用途では絶対に使用しないでください。

注意

- ① 持ち運びの際の注意点。
 - ・天てこぼーは長いため、周囲に注意をはらってください。
 - ・パイプハンドル上部（ツメに近い部分）を持つと安定して運べます。
 - ・天てこぼーを引きずらないでください。
 - ・天てこぼーを床や地面に置く際は、静かに置いてください。
- ② 天てこぼーに不具合が発生した時は
 - ・天てこぼーに強い衝撃（倒す、ぶつける）があった場合は、破損や変形がないか確認してください。
 - ・破損や変形などがあった場合は、使用を中止し相談窓口にご連絡してください。

重要

- ※ ボードスライダーとセットでの使用をおすすめしています。
 - ・床に直接ボードを落とすと事故やケガの原因だけではなく、粉じん問題や騒音クレームの原因にもなります。

4. 仕様

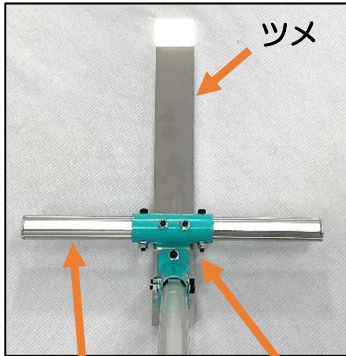
名 称	天てこぼー
型 番	TKB-100-MK
大きさ (mm)	W 350 (サイドバー) X D 400 (ツメ) X H 1600
質 量	2.6 k g
使 用 環 境	天井高3m以内、在来天井
対 応 材 料	<ul style="list-style-type: none">・ 石こうボード 1 枚 + クロス・ 石こうボード 1 枚 + 塗装・ 石こうボード 1 枚 + 岩綿吸音板・ 化粧石こうボード (ジプトーン)・ ケイカル板・ 石こうボード 2 枚貼り※ ※但し、適度な間隔で目地を入れること

注意

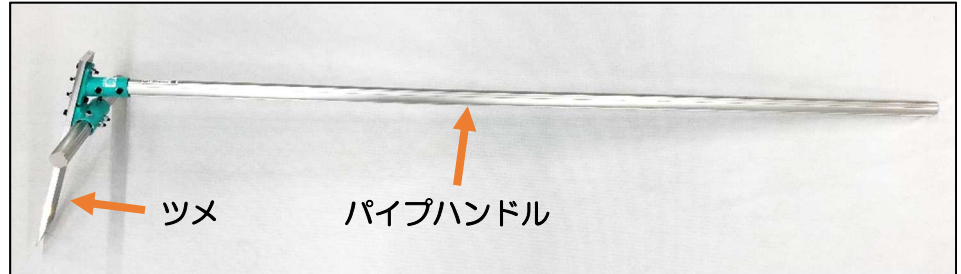
対応材料以外で使用すると、本体の破損・故障の原因となります。

対応材料以外では使用しないでください。

5. 各部の名称



サイドバー パイプホルダー



ツメ パイプハンドル

6. 始業前点検

- 作業前に、以下の始業前点検を実施してください。
 - 天てこぼーの点検時には必ず、手袋、安全靴などの保護具を着用してください。
- ① 各部部品の取付け部に、ガタつきやゆるみがないか。
 - ② 本体に破損や変形はないか。
 - ③ パイプホルダーの溶接部に亀裂や破損はないか。

重要

- 上記の記載事項で一つでも問題が見つかった場合は、使用せずに相談窓口にご連絡してください。
- 天てこぼーを安全にご使用頂くため、部品交換や修理につきましては、必ず相談窓口にご連絡してください。

7. 使用方法

重要

- より効率よく安全に作業するために二人一組での作業を推奨しています。

1 開口部に天てこばーを差し込む

開口部よりツメを天井板の裏側に沿わせながら
入差し込む。

近くに開口がない場合は、事前に巾 300mm 以上の
開口を開けて下さい。

(推奨工具：サイレントシステム認定品
「ボードカテックス」)



警告

- 作業する場所（天井裏）に配線などが無いことを、事前に十分調査しておいてください。
配線がある場合はジャマにならない場所にまとめるなどをして、作業に支障がないように
してください。
配線を傷つけてしまうと感電する恐れがあり、事故やケガの原因になります。

2 野縁からボードをはがす

①サイドバーを野縁に当て、そこを支点としてパイプハンドルを手前に引き上げ、テコの原理でビスを貫通させて野縁に止まっているボードを剥がします。



重要

- 野縁からボードを剥がす時は端部から中央に向かって順番に行ってください。
- 手前側から横 1 列のビスを貫通させたら次の列のビスへと手前から奥側に進めて行ってください。ビスを貫通させる位置により、適時ツメを入れる深さを調整してください。
- 天てこぼーを用いてもビスが取れない、天井板が外れない場合があります。ボードビスの取付ピッチが通常と異なる、または天井板やボードビス及び野縁の経年劣化などが原因だと考えられますので、無理をしないで対処してください。

⚠ 注意

- ビスは必ず手前から外して行ってください。
時間を短縮しようとビスを奥から複数列外そうとすると、想定以上の大きな力が加わり天てこぼーが破損する恐れがあります。
野縁が曲がって、サイドバーからの反力が取れなくなる恐れがあります。

②ツメを根元まで差し込み、天井板をしならせるように天てこばーを上下に揺らし、その弾みで奥側のビスを抜き外します。



⚠ 警告

- ツメ部分に負荷がかかるため、バランスを崩さないように慎重に作業してください。
事故やケガの原因になります。

8. 保守・点検

- 作業終了後は、以下の点検を実施してください。

① 本体の点検

- ・各部部品の取り付けに、ガタつきやゆるみがないか。
- ・本体各部に破損や変形がないか。
- ・各溶接部に亀裂や破損はないか。

② 清掃

- ・粉塵、鉄粉、破片などが付着していたら、ブラシ、掃除機、乾いた布などでキレイにしてください。

③ 保管

- ・乾燥した場所で、第三者が触れない場所または鍵のかかる所に保管してください。

重要

- ・上記の記載事項で一つでも問題が見つかった場合は、使用せずに相談窓口にご連絡してください。
- ・天てこぼーを安全にご使用頂くため、部品交換や修理につきましては、必ず相談窓口にご連絡してください。

9. よくある質問

	よくある質問	回答
1	システム天井の場合は解体できますか。	システム天井には対応しておりません。
2	木下地でも解体できますか。	解体可能です。
3	天井点検口、天カセ、照明、消防設備、警備等がある状態でも使用できますか。	予め外していただくか、危険周りのボードの縁切りをしてから使用してください。
4	天井内に裸で電気配線がされている場合、切断のおそれはないですか。	基本的に天井内での切断作業や天井を引っ張る作業がないため、配線切断のリスクは少ないです。見えるところからボードの上面に刃を滑り込ませるようにいれることで、配線の切断のリスクをさらに減らすことができます。また、点検口からあらかじめ配線の状況を確認してください。
5	配線は立ち馬に乗らないとわからないが、どうするのですか。	仮設足場をして、天井内を目視で確認してください。確認の時のみ仮設足場が必要となります。

×E

お問合せ先

丸高工業製品についてのお問い合わせ・ご相談は弊社までお気軽にご連絡ください。
製品についてお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させて頂くために、
あらかじめ下記の事項をご確認のうえ、ご連絡ください。

① 製品の名称

② 型番

お問い合わせ、ご相談は下記までご連絡ください。

- 本社
〒140-0014 東京都品川区大井一丁目47番1号 NTビル3階
- サイレントシステムセンター
〒171-0043 東京都豊島区要町二丁目19番6号 第16丸彌ビル
- 相談窓口
 - ・電話番号
03-6429-7172
 - ・受付時間
月～金 9:00～17:00（ただし、祝日・夏季／年末年始休暇除く）
 - ・サイレントシステム公式サイト
URL：<https://silent-system.jp/>



株式会社 丸高工業